



広島国際学院中学校

〔所在地〕安芸郡海田町曾田1-5
 〔TEL〕(082) 823-3401
 〔校長名〕岡田 隆 治
 〔ホームページ〕http://www.j-hi.hkg.ac.jp/

令和6年度 生徒募集要項

- 募集人員 80名(男女)
- 試験日・試験科目
 - 【入試Ⅰ 理社選択型・英語選択型】
1月6日 国・算・理社、国・算・英 面接
 - 【入試Ⅱ 適性検査型】
1月9日 適性1, 適性2・面接
- 試験科目・配点 英語入試は4級レベルで4技能

	【入試Ⅰ】	【入試Ⅱ】
国語	50分 100点	適性1 50分 100点
算数	50分 100点	適性2 45分 100点
理社・英	60分 100点	合計 95分 200点
合計	160分 300点	

専願受験者:入試Ⅰは15点,入試Ⅱは10点の加点
 入試Ⅰ,Ⅱの両方受験者:入試Ⅱに10点の加点
 英検4級以上の取得者に対する優遇措置
- 面接
 - 【入試Ⅰ,入試Ⅱ】入試Ⅰで面接済みは入試Ⅱではなし
 - 面接形式 グループ面接(3名)
 - 面接時間 約5~7分 面接の先生 2名
 - 質問内容 志望動機、中学生活に臨む決意、将来の目標等
- 合否判定 学科試験,面接,通知票(6年)
- 合格発表 12時頃
 【入試Ⅰ】1月7日 【入試Ⅱ】1月10日

学校情報

【学校教育目標】

志を持って自ら未来を切り拓く しなやかで たくましい 心豊かな生徒を育成する。

【育てたい学力と人間力】

学 力	人 間 力
知識・技能	道徳・倫理観
論理的思考力	利他の心
批判的思考力	協働性
発信・傾聴力	創造性
問題解決力	冒険心

生徒全員に**圧倒的な経験値**を積ませながら,生徒1人ひとりの適性を見据えた指導を行う『**新時代型教育**』を実践することによって,知識・技能に加え,思考力・判断力・表現力や主体性も深く問われる**大学入試改革**に対応できる学力と人間力を兼ね備えた**グローバル教養人**を育成します。

【21世紀型能力を育てる学び】

- 高度な受験力の養成**
週6日制で,週38時間の授業展開。
「問題発見⇒協働⇒発信」型の授業展開を取り入れ,思考・判断・表現力を徹底的に鍛える。
中学校の途中から,主要教科はチームティーチング,習熟度別の授業展開。中学の学習内容を2年半で修了,高校3年次は大学入試対策に集中し,進路目標別に文・理に分かれた授業選択。
- サークル型授業で主体的・対話的に深く学ぶ**
課題を発見し,仲間との協働を通して解決方法を考え発表する授業。学習の目的に応じた様々な授業形式。
- プレゼンテーション学習**
論理的な思考力と表現力を身につけるため,自分のタブレット画面をプロジェクターに出力しプレゼンする。
- 多角的に語学力をつける英語教育**
4技能「読む・聞く・話す・書く」を多角的にトレーニングする。中学卒業までに英検準2級以上の取得を目標とする。オンライン英会話・交流会を基に「生きた英語」を身につけ,発信・傾聴力を高める。きめ細やかな英検サポート。
合格者の6割が英検4級~準2取得者
- 百錬錬磨 = 五感で学ぶ五百時間 =**
毎年週5時間の総合学習の時間を利用し,アウトドア体験,日本文化体験,アカデミック体験,グローバル体験,ボランティア体験,空手道の授業等多くの体験を通して,挑戦する強い心=人間力=を育てる。
中学3年生の最後には集大成として,「問い⇒仮説⇒調査⇒結論⇒発表」の流れで8000字の「卒業論文」と7~10分間のプレゼンテーションにチャレンジ。
(広島学習館:泉)

令和5年度 入 試 結 果

1. 受験者数・合格者数

2023	出願者数			受験者数			合格者数			実質倍率
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
入試Ⅰ	137	87	224	133	85	218	98	43	141	1.55倍
入試Ⅱ	103	76	179	81	72	153	40	35	75	2.04倍
計	240	163	403	214	157	371	138	78	216	1.72倍

本校独自の学費支援制度や奨学金、成績優秀者に対する特待生制度が整備されています。

2. 合格者平均点

入試Ⅰ	国語	算数	社会	理科	合計
受験者平均点	49.6	51.5	32.6	32.0	165.7
入試Ⅱ	適性1		適性2		合計
受験者平均点	66.4		56.3		122.7

3. 合格判定基準について

6年後,国公立大学にチャレンジできるレベル(学力推移調査におけるB2レベル[偏差値50]以上)を合格基準に定めています。

(スクールバス:海田市駅⇄広島国際学院中学校)